

◆◇ 第1号議案 ◇◆

令和6年度 事業活動報告 ～この1年間の取り組み

I 旭川市からの受託事業

1 障害者スポーツ関連事業について

(1) スポーツ部会

委員会：7月20日、9月7日

委員：赤間光浩（部長）、高畑格、加藤弘、上田信二
阿部龍雄、高橋耕三、森山由香里

(2) 事業内容

令和6年度 旭川障害者連絡協議会 事業状況						
事業名			実施日	場所	参加人数	備考
旭川市障害者スポーツ教室	水泳教室	5月開催	5月8日 ～5月29日	水浴訓練室	のべ 57人	各全4回 毎週水曜日実施
		10月開催	10月2日 ～10月23日		のべ 43人	各全4回 毎週水曜日実施
	モルック教室		8月25日(日)	体育館	34人	モルックの変則リーグ戦
	レク・ボッチャ教室		2月9日(日)		55人	レク・ボッチャ
	ゴロ卓球バレー・スカットボール教室		3月16日(日)		34人	ゴロ卓球バレー・スカットボール教室
旭川市障害者スポーツミニフェスタ			9月29日(日)	体育館 会議室1	89人	実行委員会形式、3種目実施 ・幸運ゲーム ・どんな景品かな？ ・ゲーム体験レース
旭川市障害者スポーツ交流大会 【新規事業】			10月20日(日)	体育館	60人	モルック・ゴロ卓球バレー実施 予選ブロック・決勝トーナメント
旭川市障害者水泳記録会			11月10日(日)	水浴訓練室	88人	障害別種目別に実施
旭川市障害者卓球大会 【新規事業】			1月26日(日)	体育館	39人	予選ブロック・決勝トーナメント
旭川市障害者スポーツ関連周知事業			8月～3月	各種障害者スポーツ全道大会等の情報発信		
※全道大会						
北海道障がい者スポーツ大会(夏季)				9月29日	帯広	24人参加
北海道障がい者水泳大会				9月 8日	札幌	7人参加
北海道障がい者卓球競技大会				11月17日	札幌	24人参加
北海道障害者フライングディスク大会				9月29日	札幌	
北海道ボッチャ選手権大会				8月18日	江別	7人参加
北海道障がい者スポーツ大会(冬季)				2月16日	旭川	15人参加
全道ハンディキャップスキー大会				3月16日	札幌	

※旭川市障害者スポーツミニフェスタ実行委員会 9月21日

2 障害者週間記念事業

- (1) 文化部会
委員会：9月12日、10月3日
委員：五十嵐広平（部長）、浅野真一、細谷貴之、増井智子、谷口昌江
実行委員会：11月28日

(2) 実施内容

令和6年度 旭川市障害者週間記念事業 実施結果

1 「記念事業」の実施目的

12月3日から9日までの「障害者週間」を機会に、市民の間に広く障害者の福祉についての関心を高めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として記念事業を開催した。

2 今年度のテーマ 「旧優生保護法について一緒に考える」

- ・「旧優生保護法」をテーマとした映画『沈黙の50年』を上映。当時「国から子どもをつくってはいけない」と言われた人たちのいじめと暴力、差別に耐えてきた長年の強い沈黙を破り証言などを紹介した映画を視聴し、加盟3団体からの発言を聞き理解を深めた。

3 令和6年度の実施内容

(1) 実施日時

ア日時：令和6年12月8日（日）12時30分～15時30分
イ場所：旭川市障害者福祉センター おびった 体育館
ウ参加人数：約260名

(2) 実施内容

アアトラクション① 12時30分～13時00分（30分）
旭川市立大学短期大学部手話歌サークル ド・レペ
イ開会式 13時00分～13時25分（20分）
ウ映画『沈黙の50年』上映 13時30分～14時40分（70分）
エテーマ説明 14時40分～14時55分（15分）
○テーマ 「旧優生保護法について一緒に考える」
○コーディネーター 北村 典幸 氏（旭川市立大学保健福祉学部
コミュニティ福祉学科教授）
オ加盟団体からの発言 14時55分～15時30分（35分）
旭川ろうあ協会 副理事長 大内祥一氏
旭川手をつなぐ育成会 会長 青山弥生氏
旭川アカシア会 代表 林 優子氏

カ閉会式 15時30分

(3) その他の実施内容

- ・障害者就労事業所の作成作品の展示販売
12月8日出店事業所 みなみな・とんとん・あーる・花笑みる・福祉旭川共有会
11月24日～12月7日
ロビー販売 なつみかん・しらかぼ・みなみな・あーる
- ・パネル展示 旭川市役所 総合庁舎

- (4) 主催等 主催：旭川市 事業実行者：NPO法人 旭川障害者連絡協議会
後援：旭川市社会福祉協議会

(5) 障連協の取り組み方について

障連協の内部研修と位置づけて、各団体から2～3名の出席を協力依頼した。

3 旭川市障害者福祉センター指定管理事業

(1) 施設管理とサービス向上

- ア 「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する
毎月投書箱を確認し利用者の声を出来る限り反映できるよう意見を検討している
- イ 早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内機器を良好な状況に保ち、職員のコスト削減意識の向上に努めた
- ウ 朝のミーティングを実施し、職員の研修の機会としている

(2) 利用状況

ア 利用人数

	団体利用		個人利用		合 計	
	今年度	前年度比	今年度	前年度比	今年度	前年度比
障害者等	35,954	-405	14,658	47	50,612	-358
一 般	13,468	265	28,319	2,177	41,787	2,442
合 計	49,422	-140	42,977	2,224	92,399	2,084

イ 利用料金（税込）

	今年度	前年度比
障害者等	2,393,520	-297,230
一 般	5,860,750	108,070
合 計	8,254,270	-189,160

ウ 減免金額（税込）

	今年度	前年度比
障害者等	343,150	-653,410
一 般	24,800	-47,110
合 計	367,950	-700,520

(3) 防犯、防災

ア 防犯対応

- ①夜間・休日の機械警備を継続実施。
- ②日中、職員による定時点検確認作業
防犯対応については、計画通り①・②ともに良好に行われている。

イ 防災対策

- ①当該センター消防計画の策定及び防火対象物点検を実施する。
- ②事故の無いよう事前の消防訓練等実施（6月26日、10月23日、年2回以上）
- ③AED使用の自主訓練（随時）

II 自主事業関係

1 広報事業

(1) 広報部会

委員会：7月3日、12月18日

委員：川村和恵（部長）、高田園子、中村幹子、山下克明、湯浅光俊

場所：おびった3階 相談室2

(2) 障連協にゅーす

53・54号の発行

(3) ホームページにより下記の内容が随時更新

アドレス <http://shourenkyo.org/>

①活動紹介＝開設以来の行事の紹介

②障害者スポーツ大会関連情報＝全国・全道レベルの障害者スポーツ大会の情報提供

③ボランティア募集＝各事業に合わせて随時募集情報を提供する

④障連協にゅーす＝PDFファイルで1号から53号まで閲覧可能

⑤障害者スポーツバンク＝市内の7団体の活動内容が閲覧可能

⑥新着情報＝各行事等の情報発信

2 清掃事業

・旭川市競争入札参加資格者に登録 令和3年7月9日付

令和6年度の市施設からの清掃業務入札指名 3施設 受託1件

3 総務部会関係事業

総務部会

委員会：1月23日

委員：高越聡（部長）、長谷川優司、大山嘉孝、柴淳一

理事長・副理事長・事務局長

・新年交礼会の開催 令和7年2月1日 12時より 参加人数61人

・シャトルバスの運行状況について

III 要望事項及び協働行動

1 要望事項

(1) 情報・コミュニケーション法（仮称）制定を目指し要望

(2) 旭川市自立支援協議会の充実・強化

(3) 成年後見制度の支援

(4) 障害者雇用・生活支援センターの支援

(5) 公共施設等の清掃や公園管理への参入

(6) 旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。

(7) 地場産品販売施設計画への加入

※各項目とも協働行動や意見交換会を通じて要望支援等を継続に行っている。

2 協働行動

参加委員会等	推薦委員		任期
(1) 旭川市社会福祉審議委員会	加藤アイレンズ 副会長	上田育成会事務局長	R9. 5. 9
(2) 旭川市障害者自立支援審査会委員	青山副理事長	高畑身障協会会長	R9. 3. 31
(3) 旭川市社会福祉協議会理事	神田事務局長		R6. 6
(4) 旭川市福祉有償運送運営協議会委員	神田事務局長		R8. 6. 30
(5) 旭川市特別支援教育推進懇談会	父母の会	自閉症児者親の会	R7. 3. 31
(6) 旭川市防災会議委嘱委員	今野理事長		R8. 6. 30
(7) 旭川市共同募金委員会評議員	神田事務局長		R7. 3. 31
(8) 旭川市成年後見支援センター運営委員会委員	青山副理事長		R8. 3. 31
(9) 旭川市包括的支援体制整備検討会委員	神田事務局長		R7. 3. 31
(10) 旭川市職親会	今野理事長		R7. 3. 31
(11) 旭川市大規模小売店舗立地法審議会	今野理事長		R7. 3. 31

※ただし各団体の総会等の任期まで